

健康な身体づくりには、
自己治癒力を
高めること。

プラズマ療法は
老化の原因を作らず、
生命エネルギーを充填する療法です。

プラズマ事業推進への想い

西暦2011年3月11日発生した
東日本大震災に起因して生じた、
福島原子力発電所由来の放射性物質汚染発生
7年経過後の現在、
がん発生率の向上が確認されている中
健康被害防止、慢性疾患の改善対応を目指す。

日本プラズマ療法研究会 理事長

た ま る し げ る
田丸 滋



経歴

- 1979年 3月 明治大学工学部工業化学科卒業
- 1979年 4月 グレラン製薬株式会社入社
- 1989年 4月 グレラン製薬株式会社退社
- 1989年 5月 東洋インキ製造株式会社入社
- 1999年 12月 東洋インキ製造株式会社退社
- 2000年 3月 ファーレックス株式会社設立
代表取締役就任
- 2003年 6月 ファーレックス株式会社退社
- 2003年 7月 株式会社スタイ・ラボ設立
代表取締役就任
- 2009年 7月 株式会社Sea Ray 研究所長就任
- 2010年 5月 アースフロンティア株式会社
代表取締役就任
東京大学大学院工学系研究科研究員兼務
- 2010年 11月 株式会社大瀧 代表取締役就任
- 2011年 3月 東京大学離籍
- 2011年 8月 アースフロンティア株式会社
代表取締役辞任
- 2012年 3月 日本プラズマ療法研究会 理事長就任
- 2012年 7月 株式会社プラズマ化学設立

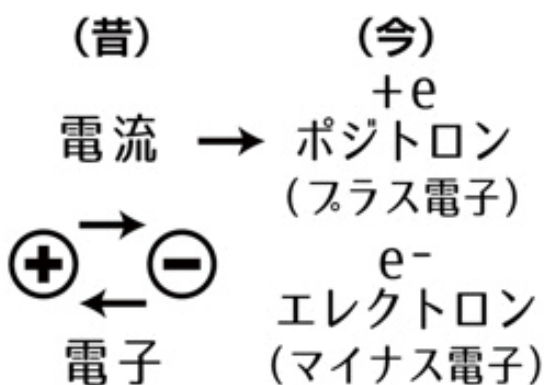
開発項目

- 1994年 プリント基板用絶縁性レジストコーティング用
スプレーコーターの開発
- 1995年 R用乗車券発券機タッチパネル用絶縁性
デジタイザー用フィルムの開発
- 1996年 筑波大学前川教授より
霞ヶ浦浄化プロジェクトに使用する
放電式汚水浄化装置の水酸基ラジカル発生
の確認用発色試薬の開発
- 1996～1999年 消臭システム「オリソープ」の開発
- 2000～2003年 医療用麻酔ガス 亜酸化窒素(笑気ガス)
分解装置の開発、製造
- 2002～2005年 自動車用排気ガス除去装置の開発
- 2005～2006年 マイクロガスタービン排気中の
未燃焼メタンの分解装置開発
- 2006年 有機EL用酸素ハイバリアー性フィルムの
表面コート用電源の開発、製造
- 2007年 水耕栽培用の成長促進効果のある
水の開発に着手
- 2007年 アスベスト無害化技術開発着手
- 2008～2010年 胃癌が肝臓、肺に転移、体調を崩し
事業撤退する
- 2010年10月 自身の癌の改善をターゲットにした装置
「プラズマパルサー」の開発に着手。
併せて、自身の癌に施術開始
- 2012年3月 日本プラズマ療法研究会発足 理事長に就任。
「プラズマパルサー」の臨床治験に着手。
- 2014年10月 プラズマサロン開設 同院長
現在に至る。

プラズマとは

プラズマはプラス電荷を帯びた粒子とマイナス電荷を帯びた粒子が、ほぼ同じ密度で、電氣的に中性を保っている粒子の電離集合体である。

地球は荷電粒子に覆われ、弱いプラズマ現象となって、人間、生物に影響を与え、生命の誕生、細胞の育成、新細胞の創生、老廃細胞の活性再生作用を高める役割を果たしている。



稲妻が多い年は豊作と言われるが、稲妻の光の正体はe⁻(マイナス電子)である。
+e(プラス電子)は宇宙に拡散される。
スプラッシュと言う。

プラズマには大きく分けて2種類ある

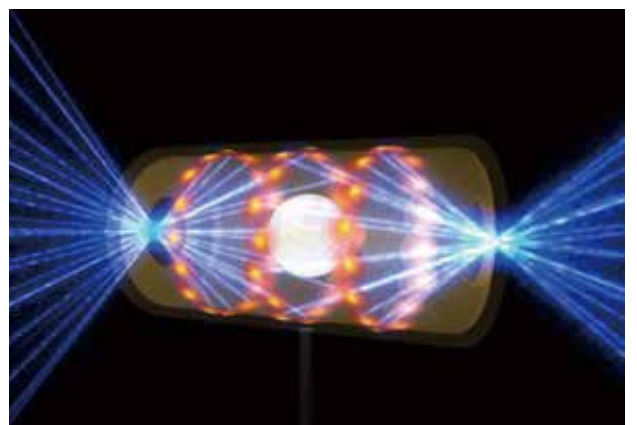
非平衡性プラズマと熱プラズマの違い

電子温度のみが高いプラズマを低温プラズマ(非平衡性プラズマ)といい、金属の内部や蛍光灯の内部は低温プラズマと見なされる。

また、プラズマを構成する粒子すべての温度が高い状態を高温プラズマ(熱プラズマ)という。

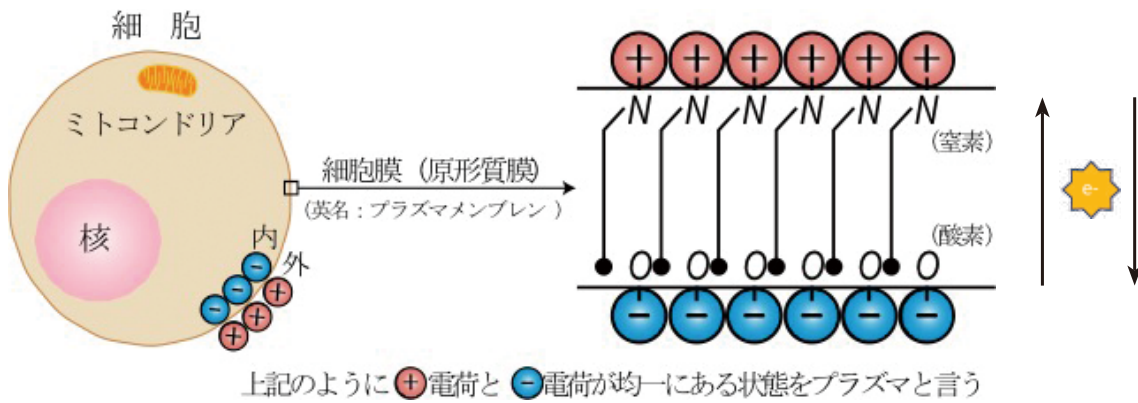
高温な熱プラズマは数万ケルビンにもおよび、地球上のあらゆる物質を溶かしてしまうため、高融点の材料の開発が求められている。

高温プラズマは「核融合」の世界である。



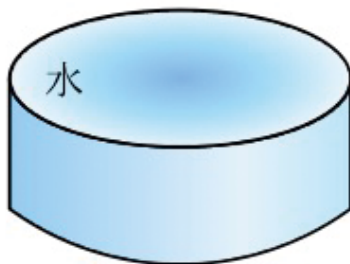
生命(体)プラズマとは?

生命工学において、プラズマ振動は「生命」そのもの
(プラズマ振動とは細胞膜の中を e^- (マイナス電子)が振動している状態)



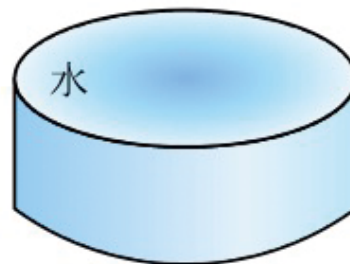
プラズマ振動の実験

高電圧電気無し



照射前は水のブラウン運動により
すべて一定方向に動く

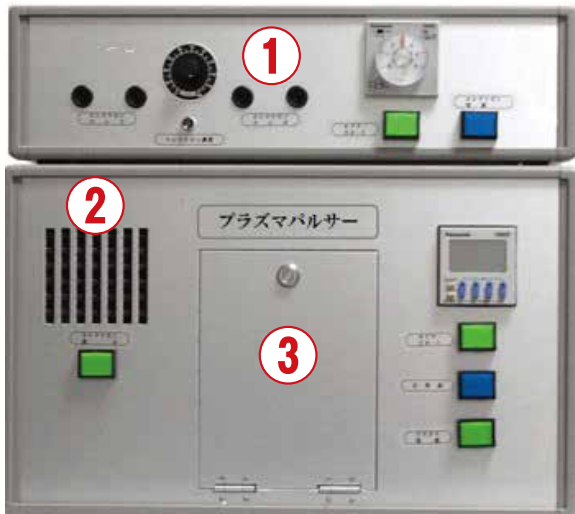
高電圧電気照射



照射後はすべて不規則に動く ➤ 生命の誕生説

プラズマパルサー

プラズマ療法使用器具 (株式会社プラズマ化学製)



プラズマエネルギー(電子)を体内へ供給

- ①皮膚から電子伝達系へ
- ②肺呼吸から血液へ
- ③消化管から血液へ

※未承認医療機器になります

①皮膚から電子伝達系へ

電子パッドはマッサージ効果!

専用の導電性コイルを2枚の絶縁ラバーで挟み込んだ構造の電子パッドに、装置本体に組み込んだ高電圧パルス電源から、毎秒3000回マイナス電子だけをフィルタリングして人体に打ち込みます。マイナス電子で叩かれた部位の毛細血管は、カルシウム濃度を上昇させNOS(NO合成酵素)の活性を向上させ、血管内皮細胞からNOが放出されます。

電子パッドに両手をのせて5分から10分で、

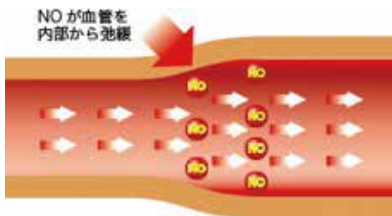
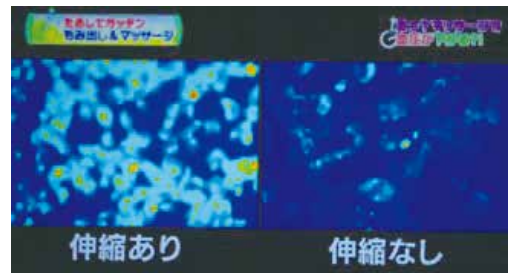
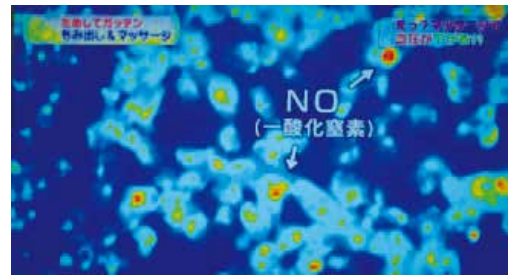
- ・毛細血管内の血流速度が3倍に上昇
- ・体温が0.5度上昇
- ・ATPの生産量が3倍上昇

上記作用により、人体は様々な変化を起こし始めます。



マッサージによりNOが生成されます NOは人体の各所で作られます

- 普段、一酸化窒素は血管内皮細胞から微量ながら常時作り出されています。
- しかし外部から何らかの刺激(いわゆるマッサージ)を受けると、細胞内のカルシウム濃度が一瞬上がり、NO合成酵素(NOS)の活性が上がって、血管内皮細胞からNOが放出されます。
- そのNO*が血管平滑筋に行き、細胞間の情報伝達を担うサイクリックGMPを生成して、平滑筋の弛緩作用を引き起こします。



※NOが直接平滑筋を弛緩させるわけではありません。もう少し複雑な経路をたどります

画像資料 岡山大学システム生理学 成瀬恵治教授
画像NHKためしてガッテンより転載

② 肺呼吸から血液へ プラズマパルサー

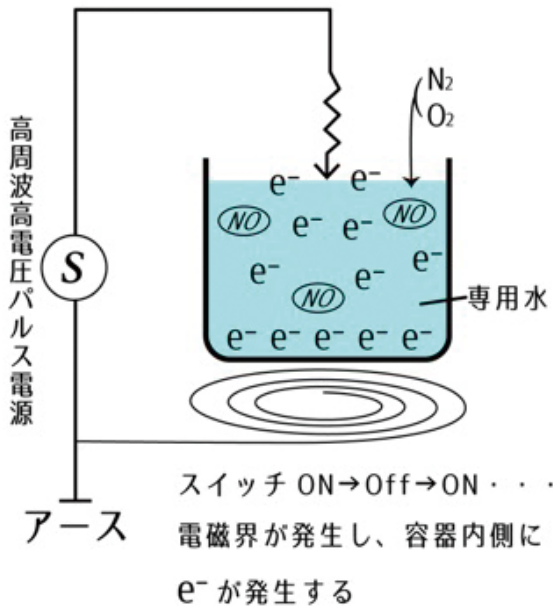


プラズマエネルギー(電子)を体内へ供給

② 肺呼吸から血液へ

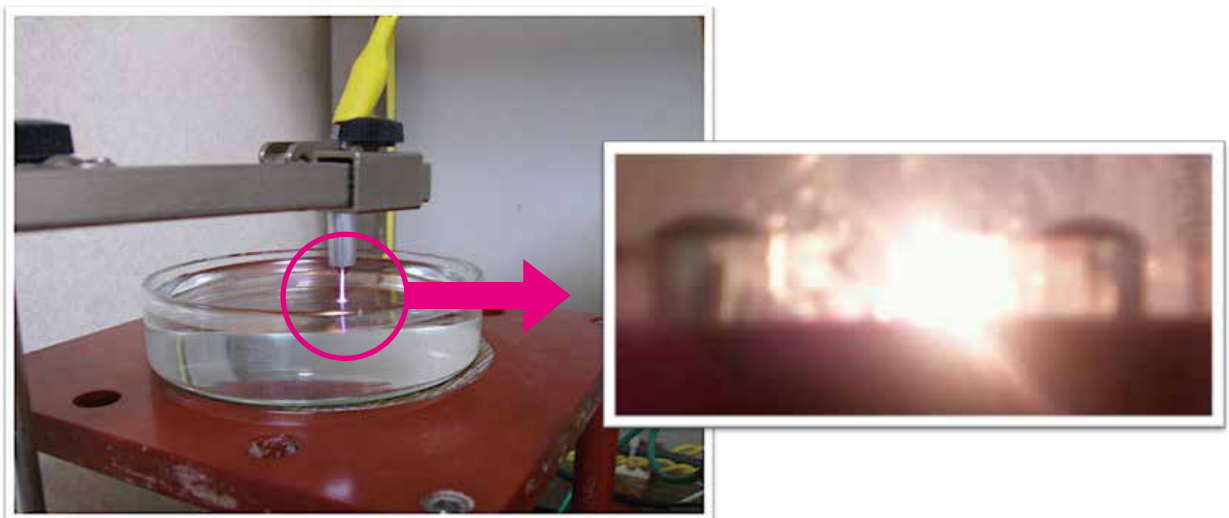
※未承認医療機器になります

プラズマウォーター生成プロセス



- ① パルサー専用水(放電処理水S)は、予めe⁻を飽和状態にし、NO(一酸化窒素)を含有している。
- ② 高電圧による電磁界(約1m四方)の影響を受け、装置を掛けている人とパルサーに装填した専用水のORP(酸化還元電位)が、それぞれ近づくことで、掛かっている人にやさしい専用水ができあがる。これを「プラズマウォーター」と呼んでいる。
- ③ 専用水を使用することで効果を均一化する。

プラズマウォーター製造時の写真(デモ)



高電圧電源の出力を4倍に、2000℃(紫色のプラズマ)から6000℃(金色のプラズマ)に変更

「プラズマ療法」とは

“老化の原因を作らず、生命活動エネルギーを得る療法”

私たちは、食物摂取した栄養素を呼吸で取り込んだ酸素を利用して分解し、食物から取り出した水素を利用して、細胞内のミトコンドリア内膜に存在するATP合成酵素で電子を発生させ、ADPをATPに再合成、ATPサークルを循環させて、エネルギーを各組織に供給して活動している生命体です。

プラズマ療法は、「プラスパルサー」を使用してミトコンドリアのATPエネルギー生産回路に(e⁻電子)を供給、活性酸素の発生なしに生命活動に必要なエネルギーを生産させます。老化の原因を作らず、生命活動エネルギーを得る療法です。

食物から生命活動エネルギーを得る①

	(炭素)	(水素)	(酸素)	(窒素)	
○タンパク質	C	H	O	N	の組合せ
三大栄養素 ○炭水化物(糖質)	C	H	O		の組合せ
○脂質	C	H			の組合せ

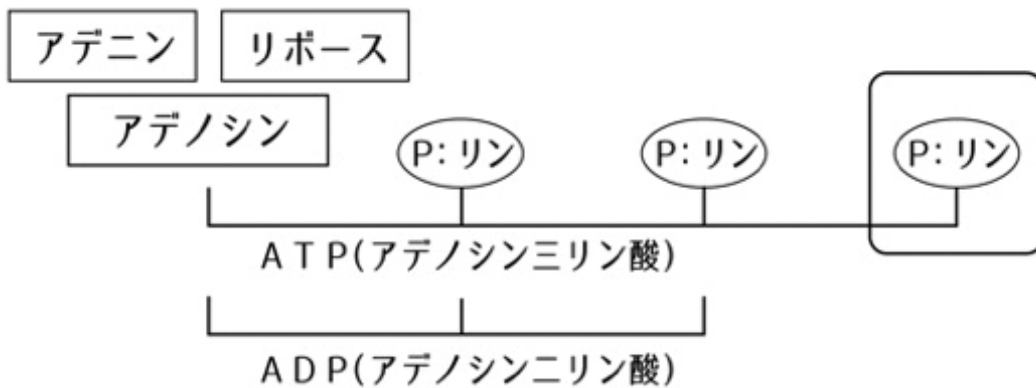
酵素分解

OH⁻ (活性酸素発生)

- H₂O (水)
- CO₂ (二酸化炭素)
- H NAD⁺ (水素原子の運搬補酵素) にくっついてミトコンドリアへ

食物から生命活動エネルギーを得る②

ATP (アデノシン三リン酸) とADP (アデノシン二リン酸)



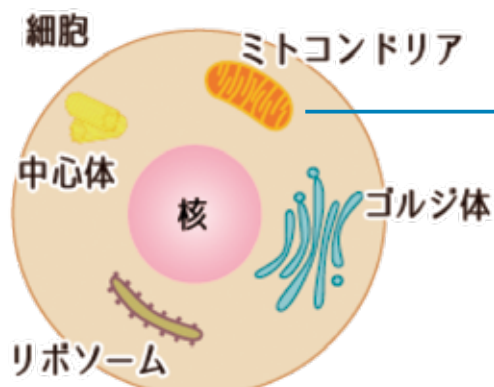
一つのリン酸を各組織の細胞に渡すことで、細胞に必要なエネルギーを数百万倍～数千万倍に増幅させている。

食物から生命活動エネルギーを得る③

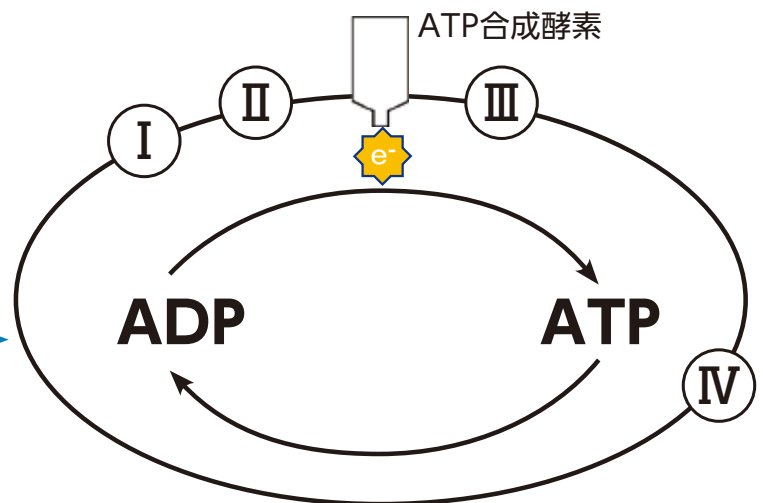
例):炭水化物($C_6H_{12}O_2$)

↓ 酸素分解 (活性酸素発生)

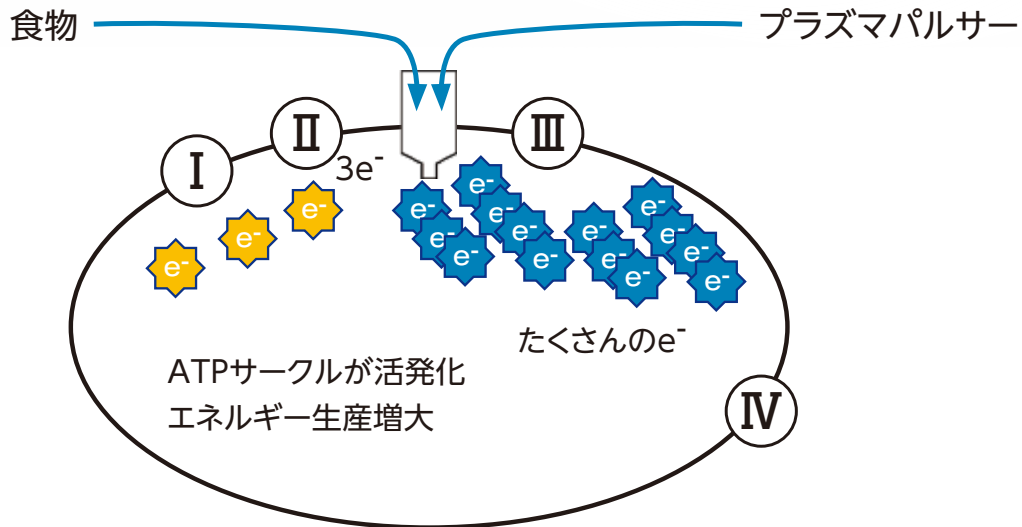
- H₂O
- CO₂
- H



ATPサークル (電子伝達系)



プラズマ療法はe⁻ (マイナス電子) の充電器



- 皮膚、肺、消化管を通じてe⁻を充電し、弱った細胞を正常細胞の28ATP細胞に近づけることで、自己治癒力が向上し、免疫力も高まる。
- 何か病名を持った方、不定愁訴を持った方、再発予防に取り組んでいる方、健康増進に取り組んでいる方に至るまで、ご自身の身体がそれらに対応できるように働きかけます。

あとがき

私たちプラズマサロンは、難治療の病気の平癒を目的として
日本プラズマ療法研究会に所属しています。

昨今の、自然環境の悪化、食品の品質低下、放射能の影響、
社会経済の不安定による心の問題など、
マイナス要因に負けない身体作りを
皆様と一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

プラズマサロン院長 田丸 滋



プラズマサロン

〒101-0065

東京都千代田区西神田3-3-12 西神田YSビル2F

お問い合わせ:03-5357-1909 担当:小松

URL:<http://plasma-salon.net/>



【アクセス】

■お車でお越しの方

高速5号池袋線 下車すぐ

竹橋JCTからお越しの方は、西神田ランプを右折し、すぐに右折します。

飯田橋方面からお越しの方は、西神田を左折。専用の駐車場はございません。

最寄りのコインパーキングにお停めください(2台まで)

有料路上/パーキング有(10台程度)

■電車でお越しの方

東京メトロ東西線:九段下駅(徒歩6分)

東京メトロ半蔵門線:神保町駅(徒歩8分)、JR総武線:水道橋駅(徒歩11分)

